2007年度 情報検索応用能力試験

1級 試験問題(前半)

注意事項

- 1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
- 2. 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。 また、「選択した専門分野番号」欄に、選択した専門分野を以下から選び、 その番号を必ずご記入下さい。
 - 1. ビジネス 2. 特許 3. 化学 4. ライフサイエンス 5. 総合 記入のない場合は、採点対象となりませんのでご注意下さい。
- 3. 解答時間は、13:15~14:45の90分間です。
- 4. 中途退席できる時間は、14:00~14:30 の 30 分間です。 一旦退席すると、前半の試験終了まで再入場はできません。
- 5. 問題は共通問題 2 問、専門問題各 2 問、全 11 ページ、解答用紙は 13 ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
- 6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。 (解答用紙裏面への記入は無効です。)
- 7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
- 8. 試験問題は持ち帰って結構です。

1級前半 共通問題

- **問1** Webページを記述するためのマークアップ言語であるHTMLとXHTMLについて、以下の設問(1) \sim (3)に答えなさい。
 - (1) インターネットの規格団体W3CがHTMLを定義しなおしてXHTMLを作成した主な理由を述べなさい。
 - (2) W3CがWebページのレイアウトを定義する規格としてスタイルシート(CSS)を策定した主な理由を述べなさい。
 - (3) Webページ作成に関して「サーチエンジン最適化 (SEO)」の意味を述べなさい。 また、ロボット型サーチエンジンに対するSEOの一般的な方策を1つあげ、スタ イルシートを使った例を述べなさい。

問2 以下は、大学図書館のレファレンスサービスについての観察報告の抜粋である。 これを読んで、以下の設問(1)~(4)に答えなさい。

(1) レファレンス観察#1において、図書館員の応対の良かった点を述べなさい。

(2) レファレンス観察#1において、著者が学んだ点を述べなさい。

(3) レファレンス観察#2において、図書館員の応対で改善すべき点を述べなさい。

(4) レファレンス観察#3において、著者が感銘を受けた点を述べなさい。

※注

Patron: customer の丁寧語

Voyager: One of the online library catalog system

Observations

For this section, I selected three observations from which I learned very much. Description of the exchanges is not the exact words that people said, but the outline based on my impression and the follow-up interviews with the librarians.

Reference Observation #1

An elderly man approached the reference desk.

Patron: (shyly smiling) Where was the place where Japanese and Asian books are collected?

Librarian: Asia collection is on the fourth floor. If you have a specific book in mind, you can ask its location at the reference desk in the section.

Patron: Oh, yes, thank you. I have been there several times, so I must remember it. I don't know why I forgot it. Thank you so much.

He repeatedly thanked the librarian and hurried to the elevator only available up to the third floor. The librarian found him going to the wrong direction, stopped him, and guided him to the appropriate elevator.

This was an example of a one hundred percent successful reference service. The key to success was that the librarian was following the patron with his eyes even after the exchange was completed at the desk. If he didn't do so, the patron would be lost and frustrated. The patron said that he had been there before, but the librarian prepared for a case that the information from the patron was incorrect. I learned

2

that the follow-up service was not just to say patrons to come back, and the reference service was not limited to activities at the desk.

Reference Observation #2

A young couple, apparently undergraduate students, came to the desk, and one of them asked a librarian about something. After the exchange of a few words, the librarian started searching in Voyager and online databases. The librarian changed the database several times and continued searching almost in silence. It took quite a while in locating the necessary information. At the beginning, the student was curiously looking at what the librarian was doing. As about 20 minutes passed by, she began talking with her boyfriend, and at last, she looked completely bored leaning against her boyfriend.

I consider this example to be unsuccessful. As a result of the long boring waiting time, the student received some information from the librarian. However, regardless of whether she got the necessary information or not, I don't think that she was satisfied with the service. The problem was that the librarian paid little attention to the patron while he was searching. If he explained what he was doing to her, she may not have been so bored and got interested in the database searching. It was an opportunity for instruction. In other cases, I often observed that a librarian was talking to a patron while searching. Many patrons tended to ask questions about the searching process, when they were explained how the information was found.

Reference Observation #3

A librarian was searching a database of EBSCO host for a student. It looked as if the student had no interest in what the librarian was doing. He was looking towards the different direction while he was waiting for the librarian's answer. The librarian didn't try to talk to him until the search was over. She located some articles, and showed the search result to the student pointing at the screen. When the student was just leaving the desk, the librarian added, "This database is REALLY useful." By this word, the student stopped and looked at the screen again. The librarian then provided him with a brief instruction on how to use it.

This is another successful example that I observed. I was so impressed with the way the librarian said the last word and led the student to learn the database. When this interaction occurred, I was standing near the librarian, trying to ask questions to another librarian. It looked as if she said the word just because she sincerely believed that database was useful. Whether she had the particular intention to stop the student by saying this or not, I believe it was the result of her wide experience that she made good use of the opportunity for instruction.



ここからは専門問題です。

次の5分野から1つを選択し、解答してください。

1. ビジネス 2. 特許 3. 化学 4. ライフサイエンス 5. 総合

1級前半 専門問題:1. ビジネス

- 問3 大手自動車会社X社社長(日本人)についての詳しい人物情報を得たいとの依頼があった。ただし、依頼者は既にインターネットによる調査(調査対象社長の会社ホームページ、サーチエンジンで社長名を使用しての検索)を実施している。調査方法について、以下の設問(1)~(3)に答えなさい。
 - (1) 出身地・生年月日・学歴・経歴等基本的なプロフィールの一覧を入手するための媒体またはデータベース(横断・一括検索の場合、実際の検索対象となるデータベース)の名称を3つあげなさい。
 - (2) 考え方・人物像を得るための媒体を3つとその検索ツールを述べなさい。
- (3) 本調査にあたっての具体的な調査手順とその留意点を述べなさい。

- **問4** 営業部門の担当者から、「東南アジアにおける玩具の主要メーカーリストを入手したい」との依頼があった。検索の手順について、以下の設問(1)~(2)に答えなさい。
 - (1) プレサーチインタビューの段階で考慮すべき点を5つあげなさい。
 - (2) 検索用に使用するツール名を2つあげ、おのおの使用法、注意点について具体的に 説明しなさい。

1級前半 専門問題: 2. 特許

問3 特許の無効化資料の検索において、新規性判断のための検索と、進歩性判断のための検索がある。それぞれの違いを述べなさい。

- 問4 特許情報の引例分析に関し、以下の設問(1)~(2)に答えなさい。
 - (1) 以下の用語がどのようなものをさすのか、わかりやすく説明しなさい。
 - Ociting patent
 - 2cited patent
 - (2)「ある技術分野で引用される回数が多い特許出願を探して行けば、その技術分野において最初に出願された、いわゆる基本特許に必ずたどり着くことができる。」と言う意見は必ずしも正しくない、とした場合にその理由として考えられることを説明しなさい。

1級前半 専門問題:3.化学

問3 STN の Registry ファイルで下記の部分構造を持つ化合物の検索を行う際、以下の 設問 $(1) \sim (2)$ に答えなさい。

(1) 部分構造検索を行わず、辞書検索のみで検索する場合、どのような検索キーが考えられるか述べなさい。

例:化学物質の完全名称 (/CN)

(2) 化学物質の名称で検索した場合、どのような化合物が検索されないか述べなさい。 ただし、使用した名称は適切なものとする。

- 問4 Registry ファイルに収録されている物質の中に、IDS 化合物 (Incompletely Defined Substance) と呼ばれるものがある。以下の設問 $(1) \sim (2)$ に答えなさい。
 - (1) IDS 化合物について<u>具体的に</u>説明しなさい。
 - (2) IDS 化合物の例を<u>1つ</u>あげ、具体的な検索方法を述べなさい。

1級前半 専門問題: 4. ライフサイエンス

- 問3 臨床試験情報をインターネット上で無料で公開している Web サイトの中には、商用の治験薬データベースに収録されていない臨床試験の情報が得られるものがある。これに関する以下の設問(1)~(3)に答えなさい。
 - (1) このような Web サイトの代表的な例を2つあげ、それぞれについて概要を説明しな さい。
 - (2) 治験薬データベースに収録されず、このような Web サイトにのみ情報がある臨床試験にはどのようなものがあるか、具体的な例を3つあげなさい。
 - (3) 各 Web サイトに登録された臨床試験に付けられた固有の ID を、独立したフィールド として検索可能なデータベースがある。データベース名を答えなさい。

- 問4 「Oseltamivir の副作用」について検索したところ、MEDLINE で 15 件、EMBASE で 290 件という結果になった。これに関する以下の設問 $(1) \sim (2)$ に答えなさい。
 - (1) MEDLINE と EMBASE の検索結果になぜこのような差が生じたのか。考えられる理由を 3つ答えなさい。
 - (2) EMBASE の結果を絞込む場合に、適当と考えられる条件を3つ答えなさい。また、それらの条件で限定する場合の注意点(リスク)を述べなさい。

1級前半 専門問題:5. 総合

- 問3 チラシに使用する子牛のイラスト・写真を探しているとの調査依頼を受けた。商業的な利用ではないとのことである。調査方法について、以下の設問(1)~(3)について答えなさい。
 - (1) プレサーチインタビューで確認すべき点を5つあげなさい。
 - (2) 使用するツールを2種類以上あげ、その調査プロセスを述べなさい。
 - (3) 本調査におけるデータ(資料)提供にあたっての留意点を述べなさい。

問4 あるテーマに関連する5年以内に刊行された単行書(和書限定)のリストを作成するための検索方法を述べなさい。

ただし、解答には以下のポイントを含めること。

- ①単行書の情報源としての特徴、雑誌記事や新聞記事との比較
- ②使用するツールとその選択理由・特徴
- ③検索する上での留意点・問題点